

「C O 2」
「D I E」
「T」

温暖化を防ごう！いわて環境フォーラム
CO₂ダイエットいわて倶楽部

マガジン 2015. 2月号
No. 114
(2/8発行)



■■ 今月のテーマ ■■ eco チャレンジいわて報告 ■■

◆ イベント情報・お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p4



ecoチャレンジいわて報告

今号では、平成 26 年 7 月～9 月に実施した、省エネ・節電キャンペーン「ecoチャレンジいわて」の結果をご報告します。

★ 地域部門

岩手県内で活動する団体が行っている、節電・省エネ、創エネ等環境活動につながるさまざまな取組みを募集したところ、応募団体数は 7 団体となりました。

10 月 7 日(火)に地域部門の審査委員会を実施し、入賞団体が決定しました。(なお、表彰式は平成 26 年 11 月 9 日(日)に開催された「いわて温暖化防止フェア 2014～つなげよう 未来へ～」@盛岡市 アイーナ内にて執り行われました)

○会長賞(1 団体)：

紫波グリーンエネルギー株式会社(紫波町)

○エコハッチャン賞(3 団体)

NPO 法人 いわて森林再生研究会(盛岡市)

里山生活学校(奥州市)

野田村だらすこ市民共同発電所(野田村)

入賞された皆さんおめでとうございます！会長賞を受賞された紫波グリーンエネルギー株式会社については、2 ページ目で詳しくご紹介します。

★ 節電部門

夏に取り組んだ 8 つの節電・省エネの項目のチェックと、ご家庭で取り組んでいるエコチャレンジを募集したところ、応募者数は 243 名、のべ 741 名の方に取り組んでいただきました。また、CO₂削減量は、1 日あたり約 153kg- CO₂/日となりました(これは、1 本のスギの木が 1 年間に吸う CO₂ 約 11 本分に相当します)。応募いただいた皆さん、ありがとうございました！

節電部門に寄せられた、様々なエコに関するアイデアの一部を、3 ページ目でご紹介します。

地域部門 会長賞

■地域共同で取り組む、エネルギープロジェクト■

紫波グリーンエネルギー株式会社（紫波町）

太陽光発電事業、チップボイラー事業、地域熱供給事業など、紫波町内における省エネルギー・自然エネルギーの導入および運用・保守を行っている会社です。

○取り組みの概要

*紫波町市民参加型おひさま発電事業

紫波町は町内への再生可能エネルギー設備の導入促進のため、公共施設の屋根を「市民ファンド」の運営が可能な事業者へ貸し出し、太陽光発電設備を設置し長期にわたって発電を行う「市民参加型おひさま発電事業」を企画。事業者を公募し、紫波グリーンエネルギー株式会社が採択されました。

小学校や公民館など町内 11 カ所の屋根に太陽光発電設備を設置し、発電した電力は固定価格買取制度により 20 年間にわたり全量を東北電力に売電します。建設資金の一部は、紫波町民ならびに全国から出資者を募る「紫波ゆめあかりファンド」により調達しました。出資者へは売電収入から毎年分配を行います。太陽光発電の設備を設置する工事は、町内の施工事業者が担当し、今後の保守も含め 20 年間にわたり町内地域経済の循環を維持するよう配慮しました。

*紫波中央駅前エネルギーステーション

紫波中央駅前のオガールエリアに熱供給施設（エネルギーステーション）を建設し、同エリア内で建設が進む新庁舎や戸建住宅、ホテルやアリーナなどが入る民間事業棟に、木質チップを燃料とした冷暖房熱、給湯熱の地域供給を開始しました。

木質バイオマスによる多様なユーザーに対する地域熱供給事業は、国内でも例がなく、先進的な取り組みとして環境省のモデル事業にも選ばれました。木質チップ燃料の原料には、紫波町内から調達される間伐材などを積極的に活用しています。これにより森林の再生が図られ、動植物が共生する健全な森の形成も促します。

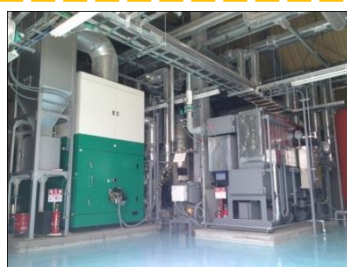
○アピールポイント

「地域エネルギー共同プロジェクト」は、個人での実践よりももう一段大きな取り組みを可能にします。例えば木質バイオマス燃料の収集への参加、共同事業への出資、工事や点検を担当する等プロとして事業を担う道もあります。ある程度規模を作れば、地域の面的なエネルギーシフトの進行もよりいっそう加速します。

紫波グリーンエネルギーは、資金とノウハウの地域還元をモットーに、地域市民参加型の創エネ・省エネ等のエネルギー事業を進めています。



▲紫波中央駅



▲熱供給施設



▲木質チップ燃料

みんなのエコチャレンジ

節電部門に応募いただいた方々から、様々な省エネや節電を中心としたエコに関するアイデアが多数寄せられました。ここではその一部をご紹介します！

○冷房・暖房編

- * 日が当たる窓にはすだれをかけたたり、100 円均一の店で売っている断熱性のある窓ガラス用シートを貼ったりしました。(エミネムさん・奥州市)
- * 猛暑の日は冷凍庫の保冷剤をタオルにくるんで首や腰にまいて過ごしていました。(えこみちゃん・盛岡市)

○台所編

- * ごはんは、炊飯器で多く炊いて冷凍し、使う分だけレンジであたためている。(ウサママさん・滝沢市)
- * 野菜をむだにせず使いきる事。安いからといってむやみに物を買わない事。(ミキちゃん・釜石市)
- * パスタをゆでるとき水に 30 分以上つけて置き、その後ゆでます。ゆで時間が少なくなり、もっちりおいしいパスタができる。(はるさん・盛岡市)
- * 冷蔵室は半分程度の容量にし、冷凍室は逆に隙間のないように詰め込むようにしています。(吉田さん・盛岡市)

○リビング・家電編

- * 夜は電気を消してローソクを使う日を家族で決めています。雰囲気も出てたのしいですよ(磯野ワカメさん・一関市)
- * PC のバッテリーを eco モードにすること。PC は意外と電力を消費するため。(SHINYA さん・盛岡市)

○掃除・洗濯編

- * 着なくなった服をだいたいの大きさに切ってそうじに使ってます。(照井さん・花巻市)
- * 掃除機は週 1 回程度使用。夏は窓を開け放しているのので“ほうき”で掃除(ペロさん・花巻市)

○お風呂編

- * シャワーの時、せんめんきに水を溜めて頭を洗ったりしています。節水用のシャワーヘッドにも取りかえました。(みかんさん・一関市)
- * ドライヤーの前にしっかりタオルドライ！(ナナさん・盛岡市)

○お出かけ編

- * 食料品の買い物はマイカゴで！袋詰め不要で楽々です！！卵もつぶれない！！(鎌田さん・北上市)
- * 軽自動車のマニュアル車でエコドライブ。イベントでエコドライブにチャレンジして練習しています。そのような機会が増えたら楽しいです。エンジブレーキをフル活用し、こまめにオイルやリッターあたりの走行距離をみています。(僚くんママさん・盛岡市)

紙面の都合で掲載しきれなかったアイデアもたくさんありました。下記 HP より詳細をご覧ください！

☆「eco チャレンジいわて」HP: <http://www.aiina.jp/environment/ecochalle/>



◆◆◆岩手県地球温暖化防止活動推進センターからのお知らせ

平成26年度 岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣 受付終了のお知らせ

おかげさまで大変ご好評につき、派遣回数が年間予定回数を超えたため、今年度の受付を終了させていただきます。

たくさんのご利用誠にありがとうございます。また、来年度のご利用をお待ちしております。

◆◆◆環境学習交流センターイベント情報・お知らせ

「いわて環境情報報」2月号を更新しました！～もくじ～

1. 特集:2月は「省エネルギー月間」です
2. 2月に2つの再生可能エネルギーセミナーを開催します
3. 「みんなで考えよう 岩手の海岸・緑の再生シンポジウム
～海岸防災林の再生を考える～」開催
4. 環境保健研究センター新着情報
5. 県産産廃いわてだより
6. おすすめメールマガジン
7. 県内のイベント情報

※詳細はこちら：<http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>

上記お問合せはこちら 環境学習交流センター TEL:019-606-1752 メール:eco@aiina.jp

★環境学習交流センターの最新情報やお知らせ Twitter:https://twitter.com/iwate_eco

facebook:<https://www.facebook.com/iwate.eco>

◆◆◆編集後記

1月号で募集したメルマガアンケートにご回答くださった皆さま、ありがとうございました！いただいたご意見は、これからの紙面作りの参考にさせていただきます。(Y)

∞

∞

- 各々のページをホームページでご覧になる際は、アクセスキーの「888」（半角数字）を打ち込んでください。
- 本メールマガジンには著作権が存在します。本誌の記事を転載される場合には発行人まで、ご連絡ください。
- パソコンのメールアドレスをお持ちの方は、メールマガジンへの登録変更をお願いします。
- 本メールマガジンは電子メールでも送付しております。可能な方は電子メールでご覧くださるよう、送付方法の変更について発行人までご連絡をお願いします。
- 本メールマガジンに関するお問合せ（住所変更等）及び情報提供又はご意見は、発行人までご連絡ください。

∞

∞

編集・発行：岩手県地球温暖化防止活動推進センター・岩手県環境生活部環境生活企画室
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1
いわて県民情報交流センター・アイーナ5F
メール：iccca@aiina.jp
TEL：019-606-1752 Fax：019-606-1753

CO₂ダイエット
いわて倶楽部

